



すこやか

第41号

2013/1/31

編集:市立伊丹病院患者サービス向上委員会

発行:市立伊丹病院 TEL:072-777-3773

<http://www.hosp.itami.hyogo.jp/>

内視鏡センターオープン

市立伊丹病院では平成25年1月7日に、「内視鏡センター」を開設いたしました。新しい「内視鏡センター」は、レントゲンが使える透視室1室・内視鏡治療室2室・検査室4室と回復室(リカバリー室)4室を備えた大規模な内視鏡センターで、質の高い内視鏡診療を地域の皆様に提供するため、消化器内科・外科・呼吸器内科・呼吸器外科の4科の内視鏡専門医を中心に約30名の医師が最新のファイバースコープを用い診療に当たっています。



副院長 兼 内視鏡センター長
つづい しゅうさく
筒井 秀作

近年の高齢化社会の到来により、内視鏡による低侵襲な診断・治療の必要性が高まっています。このような状況を考慮し、「内視鏡センター」では、鎮静剤で眠っている間に内視鏡診療が受けられる体制を整え、消化管の内視鏡診療では、特殊光(NBI)を用いた精度の高い診断や、食道・胃・大腸の早期がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を積極的に行っています。また、入院でしか行っていない気管支内視鏡検査も消化器内視鏡検査のように外来でできる体制を整えて、より迅速な対応ができるように整備しているところです。さらに、胆膵領域や気管支領域の内視鏡診療として超音波内視鏡を導入し、超音波ガイド下穿刺生検などの最先端の診断や治療を受けることが可能となりました。



市立伊丹病院の「内視鏡センター」では“安心して安全な信頼される医療を提供する”をモットーに、兵庫県指定がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院の使命を果たすため、スタッフ一同地域医療に貢献していきたいと考えています。



充実した内視鏡センター



内視鏡治療室



ファイバースコープ



最新内視鏡機器

化学療法室が拡充されました

がん化学療法（抗がん剤治療）は細胞障害性のある“いわゆる抗がん剤”が倦怠感、嘔気、嘔吐、食欲不振などの強い副作用をもたらすために、以前は入院で行うことが一般的でした。しかし近年は、抗がん作用はあるが細胞障害性のない分子標的治療薬や副作用を軽減する新規薬剤が次々と開発され、がん化学療法を含めた抗がん薬物療法を外来で安全に行うことができるようになりました。患者さまはご自宅でいつものように日常生活を送りながら、1～3週間に一度程度の通院で治療を続けることができます。市立伊丹病院では、平成14年に外来化学療法室を開設し、乳がん、胃がん、大腸がん、肺がん、肝がんの5大がんはもとより、食道・膵臓がんなどの消化器のがん、膀胱・前立腺がんなどの泌尿器のがん等、様々な種類のがんを対象に治療を



新しく拡充された化学療法室
(新たにベッドが4床増えました)

行っており、治療を受けられる患者さまの人数は年々増加しています。それに対応するため本年1月から外来化学療法室のベッドを以前の10床から14床に増やしました。治療の部屋は快適な環境の専用スペースであり、医師、看護師、薬剤師が治療に携わっております。当院には、がん薬物療法専門医、がん治療認定医をはじめ、がん専門薬剤師、がん化学療法看護認定看護師が常勤しております。患者さまに応じて有効かつ安全な治療を提供できるようにチーム医療を実践しておりますので、安心して外来化学療法を受けていただけたらと思っております。



外科部長
兼 化学療法室部長

ばば まさし
馬場 將至

～病院の憩いの空間～

当院の敷地内に、陶壁や歌碑、絵画などが多数点在しているのを皆さまご存じでしょうか。

絵画だけでも常設で20点以上の展示があります。また2階外来では、ボランティアグループ「ハイジア」による絵画の展示が1ヶ月ごとに内容を替え行われております。



藤原家隆の歌碑
(病院正面側バス停のそば)

今回は、病院正面側バス停のそばにある歌碑について皆さまにご紹介いたします。伊丹市内に60基もの文学碑があります。伊丹市文化財保存協会が、昭和57年～昭和60年までの4年間に設置したものです。当院敷地内にある歌碑はそのうちの一つになります。

「たちかへり みちあるみよに あはむとや
をなしこやのの まつむしのこゑ」 藤原家隆（壬二集より）

(本歌) 立ち帰り道ある御代に会はむとや同じ昆陽野の松虫の声

(通釈) 再びもとの世にたちかえって、正しい道理の行なわれる天皇の御治世に会いたいというのであろうか。それを願う私と同じ心で鳴く昆陽野の松虫の声よ。

藤原家隆（保元三年（1158年）～嘉禎三年（1237年））という歌人をご存じでしょうか。鎌倉初期の公卿で歌人。「かりゅう」とも言われました。『新古今和歌集』の撰者の一人で、同時代の歌人である藤原定家と並び称されています。後鳥羽上皇の和歌の師であり、上皇が承久の乱で隠岐に流された後も、遠所から題を賜って和歌を送ったりしていたようです。歌碑の内容は、「再びもとの世にたちかえると願う私と同じ心で鳴くこやの松虫の声」という意味であり、鎌倉の武士の世となり、天皇の世を懐かしむ家隆卿の思いが伝わってきます。歌にでてくる昆陽野は摂津国昆陽池付近であり、家隆卿の関心が高かった国柄であります。一度は当地に出向している可能性があります。この付近の西国街道を通った歌人は多く、日本三古湯の一つとされる有馬温泉への道すがら、立ち寄った可能性が大きいです。摂津国も昆陽池付近になると異郷の雰囲気を感じていたのではないのでしょうか。

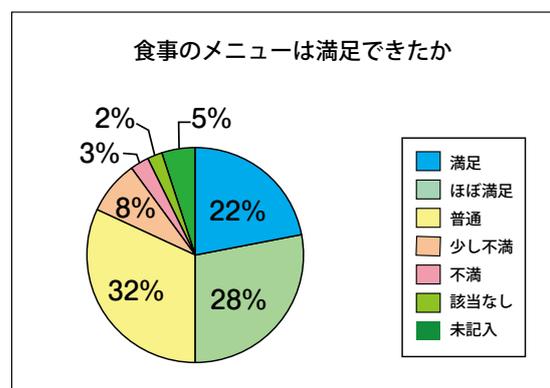
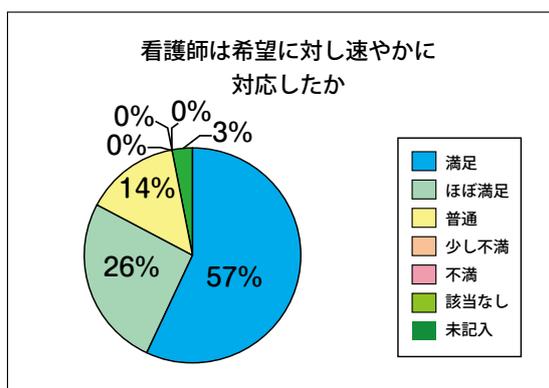
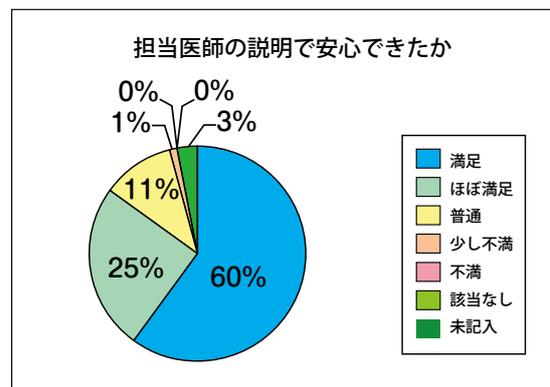
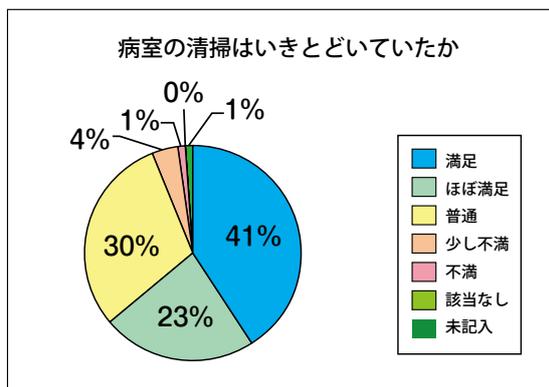
患者の皆さまからのご意見を、よりよい病院づくりに活かします！

患者さまに気持ちよく利用していただける病院をめざし、毎年、患者サービス向上委員会では入院患者さまを対象に満足度調査を実施しております。今回も大勢の患者さまから貴重なご意見をお寄せいただきました。温かいお褒めの言葉はもちろん、厳しいご指摘や改善点のご提案、ご要望など、どれも当院にとってかけがえのない財産であり、よりよい病院づくりのため今後の指標とさせていただきます。ご協力いただきました皆さまには、この場を借りて、厚くお礼申し上げます。

本調査に寄せられたご意見だけでなく、日頃ご意見箱に頂戴しているご意見も含め真摯に受け止め、改善に努めてまいります。

調査期間：平成 24 年 8 月 6 日～ 31 日
回答数：232

アンケート結果（抜粋）



自由記述（満足だった理由）

- ・不安でいっぱいの中、言葉を選びながら笑顔で対応していただき、とてもうれしかったです。説明もとてもわかりやすかった。
- ・術後、安心して療養できるよう看護師さんが十分に看護していただきました。やさしく、明るく、ゆっくりと話をさせていただいて落ち着きました。シャンプーしていただいて気持ちよかったです。
- ・トイレ、洗面所は掃除されてきれい。面会時間は他の病院に比べ長く取ってあるので、多分、他の面会者もゆっくり話せて良いと思う。病院マナーを守る人が多いので、プライバシーは守られているのではないかと思います。
- ・時間の10分ぐらい前には必ず届くようになっていて、温かいご飯を食べることができたと思います。

自由記述（満足できなかった理由）

- ・医師によって説明の仕方は色々ありますが、もう少しはっきりと説明してほしい。
- ・研修生の手際の悪さをベテラン看護師さんが、もう少し心配りしてほしいと思いました。（患者さまに対して）看護師さんの人数不足のせいだと思います。
- ・トイレの便座を使用前にふける様な設備があればよいと思います。
- ・毎朝決まったメニュー、もう少しバリエーションがあればいいなあと思いました。



去る平成24年12月1日（土）午後3時から、当院の1階ロビーにおいて、クリスマスロビーコンサートが開催されました。

「伊丹市少年少女合唱団」と「伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団」にご出演いただき、少年少女の若々しい活気に満ちた歌声のハーモニーとプロにも負けない情熱あふれる管楽器の演奏に、患者さまをはじめ約176名の観客が魅了され、一足早いクリスマスの楽しいひと時を過ごされました。

また、会場内では、先日「ひょうご県民ボランティア活動賞」を受賞されたボランティアグループ「せせらぎ」によって賑やかに



伊丹市少年少女合唱団



伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団

病院ボランティア「せせらぎ」グループ



「せせらぎ」グループは、昭和60年より今日まで26年間にわたり、市立伊丹病院でボランティア活動を行っています。
 「せせらぎ」グループがボランティア活動で大切にしていること。
 ☆市立伊丹病院に来院された患者さまや、ご家族が安心して診察がうけられるよう市民目線に立った細やかな心配りで接しています。
 ☆来院者や入院患者さまとコミュニケーションを図り、癒しの場となるよう努めております。
 主な活動内容
 外来受診患者の院内案内、受診手続き、お絞りたたみ、ブックサービス、ソージング、ロールシート切り、七夕やクリスマスツリーの飾り等



ひょうご県民ボランティア活動賞を受賞

に飾り付けられたクリスマスツリーが点灯するとともに、

当院の入院患者さまの食事を担当する栄養管理担当が、サンタクロースに扮し、雪だるまなどを模ったかわいらしい手作りのクッキーをプレゼントするなど、クリスマスムードを一層盛り上げました。

当院患者サービス向上委員会では、今後も楽しいコンサートを企画し、皆さまに癒しのひとときを提供していきたいと考えていますので、ぜひ、お越しください。



手作りのクッキー



サンタさんとトナカイ

医師 人事異動のお知らせ

退職

氏名	フリガナ	診療科	退職日
福田 俊一	フクダ シュンイチ	呼吸器外科 専攻医	平成24年12月31日

採用

氏名	フリガナ	診療科	採用日
松村 梨紗	マツムラ リサ	小児科 副医長	平成24年11月1日
竹中 睦子	タケナカ ムツコ	麻酔科 部長	平成25年1月1日

～保険医療機関では毎月、患者様に保険証の提示をお願いしております。月初めには初診受付で保険証の提示、確認にご協力くださいますようお願いいたします。～

